

危機管理課

安心・安全を守る誓いを胸に  
平成27年庄原市消防出初式

平成27年庄原市消防出初式が1月11日、庄原中学校グラウンドで開催され、庄原市消防団員、備北地区消防組合職員約800人が参加しました。

式典では、新入団員などへの辞令交付が行われ、新入団員を代表して庄原方面隊の藤原直紀さんが、消防団員としての決意を力強く宣誓しました。

また、火災・災害対応に尽力した方などへの感謝状の贈呈、長く消防団員として勤めた方への功績表彰などが行われました。



①訓示する上原団長  
②激励する木山市長  
③宣誓する藤原さん  
④観閲を受ける団員

上原清司団長は「今年には新庄原市消防団発足10周年の年であり、庄原市消防団が飛躍できるよう、また、市民が安心して暮らせる庄原市になるよう、より一層の尽力を願う」と訓示しました。

市民の安心・安全を守っていく使命に対し、決意を新たにしたい一日となりました。

総務課

今年も新春飾りが来庁者を出迎え  
シルバー人材センターが門松を寄贈

市は12月24日、庄原市シルバー人材センター門松作成同好会から門松としめ縄の寄贈を受けました。

この日、同好会のメンバー6人が市役所本庁舎を訪れ、正面入り口の両脇に高さ約2メートルの門松を約20分かけて設置しました。

門松としめ縄は1月8日まで飾られ、身の引き締まる思いで新年を迎えることができま



玄関入り口に門松を飾り付けるメンバー

課政策  
情報管理  
危機

市内7カ所で整備事業内容を説明  
超高速情報通信網整備事業にかかると市民説明会実施

市は超高速情報通信網整備事業にかかる市民説明会を1月13日～22日の間、市内7地域で開催し、全会場合わせて180人の市民が訪れました。

説明会には同事業を担当する情報政策課と危機管理課、整備事業者であるNTT西日本広島支店の担当者が出席し、市から事業整備スケジュールや住民告知システム、NTT西日本が提供

するサービスなどの概要を説明。各会場で多くの市民から質問や意見が寄せられました。

質問では、停電時の対応、利用料金、既存のオプティック通信、防災行政無線との違いや放送内容などに関するものが多くありました。

市は、今回の質問やご意見を参考にしながら、よりよいシステムの構築・運用に努めていきます。

4月には自治会などの小単位で説明会を随時開催していく予定です。日程が決まりましたら改めてお知らせします。

なお、今回実施した説明会の詳しい内容は、市ホームページに掲載しています。



上:庄原会場、下:高野会場